

議 事 調 書

事案の表示	令和8年度第1回聖籠町総合教育会議				
場 所	聖籠町役場 大会議室				
日 時	令和8年5月15日(金) 午後1時30時から午後1時55分				
出席者	会議構成者	聖籠町長	西脇 道夫		
		教育長	近藤 朗		
		教育委員	佐藤 政志		
			佐久間 千都 (欠席)		
			高橋 真弓		
			高橋 恵 (欠席)		
	オブザーバー	副町長	高松 光志		
	事務局	総合政策課	課長	小林 幸宏	
			主任	宮森 郁恵	
		子ども教育課	課長	小林 和浩	
			課長補佐	大野 義史	
		教育未来課	課長	小林 裕之	
			参事	相馬 朋美	
	会議の要旨	別紙のとおり			

(別紙) 会議の要旨

議事 町立幼稚園の今後について

発言者	発言内容
町長	<p>町立幼稚園であるせいらう幼稚園の令和8年度の3歳児の入園実数は、4名となっている。現在、5歳児は17名、4歳児は24名であり、園全体の合計では45名であるが、来年度以降、入園状況によっては人数が少数となっていく可能性も考えられる。町の基本的な考え方は、保護者の方がせいらう幼稚園での幼児教育・保育を希望するということであれば、受入れをして対応を図り、卒園するまで幼児教育・保育を続けていくというものである。卒園するまでの間、不安がないよう、保護者の皆様にも改めてお伝えしたいと考えている。本会議は、保護者の皆様へ伝える前に、教育委員の皆様にもご意見を伺いたいという主旨である。</p> <p>事務局から説明をお願いする。</p>
事務局	<p>まず、せいらう幼稚園の園児数の推移と学年別の内訳については、令和7年度は園全体で57名であったところ、現在は45名に減少し、特に3歳児は、令和7年度の25名から令和8年度は4名と大きく減少している状況である。</p> <p>続いて、国立社会保障・人口問題研究所による人口推計においては、聖籠町の0歳から9歳までの人口は減少傾向にあり、今後も減少し続けると予想されている。</p> <p>令和9年度、令和10年度におけるせいらう幼稚園の新規入園者数は未定であるが、人口の大幅な増加は見込まれないため、入園者数も大幅に伸びることは考えにくいと思われる。</p> <p>これらの状況を踏まえ、せいらう幼稚園の運営における基本的な考え方として、二点お伝えする。まず、保護者の方がせいらう幼稚園の幼児教育を希望する場合、存続を基本とする。続いて、せいらう幼稚園に在園者がいる場合は次年度の入園募集の実施を基本とする。以上を保護者の皆様にも伝えたいと考えている。</p>
町長	今年度4月1日現在の、在宅で育児を行っている方の人数の説明もお願いする。
事務局	5歳児が1名、4歳児が3名、3歳児が1名、2歳児が10名、1歳児が9名、0歳児が46名、合計70名となっている。
町長	<p>3歳児、4歳児、5歳児における在宅育児は数名で、ほとんどの子どもがいずれかの園に入園している状況である。0歳児は育児休業制度の浸透もあり、多くの方が育児を取得し在宅で育児をしていると考えられる。1歳児、2歳児は一定数が在宅育児をしているため、3歳になった時に集団での生活を望んで私立認定こども園またはせいらう幼稚園への入園を希望する可能性があることは想定される。私立認定こども園の受入枠の空き状況を見ると、今のところ、現在の1歳児、2歳児が来年、再来年に私立認定こども園への入園を希望したとしても、入園ができないという状況ではない。町としては保護者の希望に沿った対応ができる見込みであると考えている。</p> <p>このような状況を踏まえ、今ほど説明した町の基本的な方針について、委員の皆様からご意見、ご質問をお願いしたい。</p>
委員	今年度にせいらう幼稚園に入園した3歳児が4名ということであるが、聖籠町には3歳児は全体で何名いるのか。また、来年度、再来年度の3歳児の人数についても教えていただきたい。
事務局	令和8年4月1日時点において、町全体では3歳児が98名、2歳児が119名、1

(別紙) 会議の要旨

	<p>歳児が 99 名となっている。そのため、異動を考慮しなければ、来年度の 3 歳児は、119 名、再来年度は 99 名の見込みとなっている。</p>
委員	<p>来年度は子どもの人数が少し多いようであるが、今年度と大きく変わらず、来年度も希望する園に入っていけるという意味で捉えて良いのか。</p>
事務局	<p>若干の入園調整が必要になることはあるかもしれないが、受入枠としては十分足りていると考えている。</p>
委員	<p>途中での閉園などの不安をなくすためには、運営における基本的な考え方や方針が必要であるということについてはその通りであり、保護者へ説明することについても問題ないとする。</p> <p>一方で、3 歳児が 98 名ということであり、町内の認定こども園と幼稚園は合計 5 園あるため、均等割すれば 20 名くらいずつバランスよく入園となれば良いと思うが、せいろ幼稚園は入園が 4 名ということは、残りの 16 名くらいは他の園に分散したということになる。なぜ、せいろ幼稚園は選ばれなかったのか、何らかの受け止めをして、原因が改善されなければ、来年も同じように入園が少なくなり、やがては存続が厳しい状況になってくるのではないかと。きょうだい関係など色々な事情のある保護者もいると思うが、本来 20 名くらい入園があればいいところ、4 名まで減ってしまったという大きな差がなぜ生じたのか、お考えがあれば聞かせていただきたい。</p>
事務局	<p>せいろ幼稚園は 3 歳から 5 歳までの受入れであるが、他の 4 園は認定こども園であり、0 歳から 5 歳まで受け入れている。保護者にとっては、きょうだいを幼稚園と他の園に別々に通わせるよりも、1 つの園に通わせたほうが送迎の負担が軽いため、きょうだいを同じ園に通わせたいという考えが生まれるのではないかと。また、令和 7 年度の 3 歳児が 144 名と多かったことも要因の一つではないかと捉えている。</p> <p>ご心配いただいているとおり、今後、入園者数がさらに減少していくのではないかとこの考え方もでき、保護者の方が心配すると思われることもあり、保護者の皆様へ基本的な考え方をお伝えしたいと考え、今日、委員の皆様にご集まりいただいたところである。</p>
委員	<p>私立認定こども園は 0 歳、1 歳、2 歳のクラスがあり、その子どもたちが上の学年に上がっていく。来年度からは、みんなの森どんぐり保育園にも 3 歳、4 歳、5 歳のクラスが増える。これらのことから、せいろ幼稚園の園児は減るとということが容易に想像される。それが数年続くと見込んで良いのか。</p>
事務局	<p>そのような見方ができなくもないとは考えている。そのような状況になった際には、町立幼稚園の存続をどう考えるか、別途考えなければならぬと認識しているが、現時点ではまだ決まっていないことである。今、せいろ幼稚園に通っている園児、保護者の皆様には心配がないように説明をしたいと考えている。</p>
委員	<p>基本的な考え方について異議はないが、ある程度推移が見込めるため、例えば在園者が 1 名、2 名になった場合でも希望する限り存続するのか、存続する価値があるのかということは、将来的に心配になると感じる。</p>
町長	<p>今後の子どもの数は、転入者が急増するようなことがなければ、およそ 100 名前後で推移する予想である。そのため、今のご意見のとおり、せいろ幼稚園への入園者数が大きく伸びるということは見込めないということも、ある程度予想していかざる</p>

(別紙) 会議の要旨

	<p>を得ない。今、在園している子どもたちや保護者の方に不安を与えないため、存続を基本とするが、毎年状況を見ながら、また、状況を保護者の方へお伝えし、ご意見があればそれも踏まえながら検討していく必要があると考えている。その時点で改めて総合教育会議で委員の皆様にご意見を聞くこともあると思うが、その際はよろしくお願ひしたい。</p>
委員	<p>小学校では20～30人のクラスになる。少人数の幼稚園になってしまったら、幼児期に集団生活で養われるものが不足するのではないかと感じる。今後、新規入園者0が続いて、今の3歳児4名のみの園になったら、子どもの成長にとっては不安なことではないかと感じる。</p>
事務局	<p>少人数クラスから、20～30人のクラスに入る際の調整は、非常に重要であると考えており、その点については、架け橋期コーディネーターのサポートがある。もし少人数の園になってしまった場合には、保護者の皆様が別の園への転園を希望することもないとは言いきれないが、架け橋期コーディネーターのサポートが一番重要になってくるものと考えている。</p>
教育長	<p>架け橋期コーディネーターは、幼稚園・認定子ども園での子どもの成長を小学校にスムーズに繋げることを目的に、小学校に配置している。</p> <p>仮に今の3歳児4名が5歳児になった時に、他に入園がなく4名のみの園になったとして、毎日4名で活動していくことの教育的な効果を考えると、4名だからできることもたくさんある。少人数だからよりたくさん経験を積ませることも可能になる。一方で、大勢の中で過ごす経験ができないため、今後、少人数となる現実性が高まった場合には、まず園に他の私立園と共同活動を行う等、教育内容を考えてもらうことになる。園の考えと町がどのような支援ができるかということに合わせて対応していくことになると考えている。</p>
委員	<p>よく分かった。この内容が保護者に伝わると安心すると感じた。</p>
町長	<p>後日、教育委員会から保護者の方へ基本的な考え方をお伝えし、委員の皆様から出たような質問もあると思うが、今のような内容をお伝えすることで安心いただきたい。その後は保護者の皆様がどう判断するかなど、様子を見ながら対応していきたいと考えている。</p> <p>他によろしければ、今日の議事は以上とする。</p>

以上